

ベトナム編 2015年の訪日旅行者は過去最多の18万人

ビジット・ジャパン（VJ）事業における重点20市場の一つであるベトナムは、昨年1年間の訪日旅行者数が前年比49.2%増という高い伸び率を記録し、旅行需要の増加が著しい東南アジア諸国連合（ASEAN）の中にあっても、最も高い伸びを示しています。年間で200万人を超える規模となったASEAN市場の中で、力強い動きを続けるベトナムは、今後の勢いが増すことも期待される有力マーケットとして注目されます。

地方へのチャーター便増加

ベトナムの人口は9063万人、国民人当たりのGDPは2053米ドル（何れも2014年）で、2015年における訪日ベトナム人旅行者は18万5395人を数えています。

日本政府観光局（JNTO）によると、2015年に日本を訪れたベトナム人旅行者数は、これまでの最高だった2014年の12万4266人を大きく上回って過去最高を更新しています。査証要件の緩和による好影響が続いた



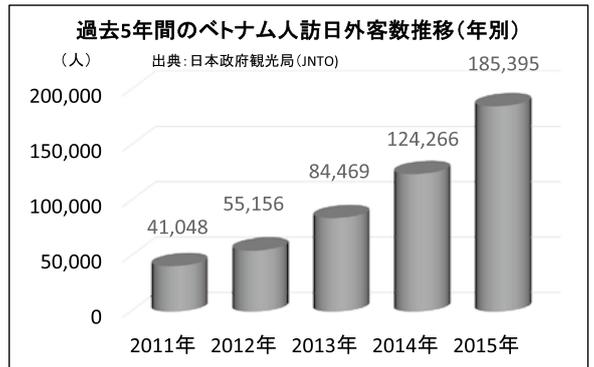
今年1月、ハノイで実施されたツアーオペレーター品質認証制度についてのプレゼンテーション

のに加えて、福島・茨城・北九州など地方空港へのチャーター便の運航便数が増加したことや、そうしたチャーター便を利用した廉価ツアーの販売なども、日本への旅行需要を押し上げざる形となりました。また、日本国内におけるベトナム関連イベントや政府関連行事の実施に伴うミッションの来日、留学生や技能実習生の来日なども増加要因となっています。

JNTOでは、8月にダナン、11月にホーチミンで訪日旅行関連のイベントに参加したほか、公式フェイスブックに続いて、10月にはJNTOとして15番目の外国語サイトとなるベトナム語のホームページも開設しており、現地のニーズに合わせた情報発信を強化したことで、ベトナムの外国旅行市場で訪日旅行への関心も高まってきているようです。

品質認証企業の活用を推奨

JATAは今年1月、ベトナムにおける訪日旅行市場の拡大が見込まれることなどを踏まえ、JNTOがビジット・ジャパン（VJ）事業の「環」としてハノイで開催したセミナー・商談会の際に、バイ



ヤー20社を対象としてJATAのツアーオペレーター品質認証制度と品質認証企業について説明するプレゼンテーションを実施しました。

ベトナムからの訪日旅行市場では、まだ、日本市場についての情報が必ずしも十分ではなく、ランドオペレーター事情などもほとんど知られていないことから、プレゼンテーションでは「リピーターの重要性」と「質の高さ」を強調し、訪日旅行商品の造成や販売を行う旅行会社に対して、仕入れやランド手配などの際に品質認証企業を活用するよう推奨しています。

過去3年間のベトナム人訪日外客数（月別）

	1月	2月	3月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	累計
2013年	4,998	4,352	6,781	12,136	5,527	6,344	7,316	6,000	7,370	11,292	7,207	5,146	84,469
2014年	6,707	7,419	11,145	17,889	7,897	8,513	10,973	9,523	10,665	15,222	10,370	7,943	124,266
2015年	12,266	9,489	18,736	28,510	12,319	13,043	15,366	13,770	15,569	21,391	14,592	10,344	185,395

出典：日本政府観光局（JNTO）

欲しい情報はモデルコース

今年1月にハノイで開催されたセミナー・商談会では、ベトナム側からの参加28社を対象に訪日旅行に関するアンケート調査も実施されています。

調査の結果、「日本についてほしい情報」は「モデルコース」（17件）が最も多く、「穴場情報」（6件）や「イベント情報」（4件）をはるかに上回りました。

また、アンケートでは「日本の旅行会社を選定する際、重要視する要素」を3つ選んでもらったところ、1位の「料金」（25件）と2位の「質」（21件）で全体の63%を占め、3位の「行程」（12件）や4位の「返信の速さ」（9件）を大きく引き離しています。

業界団体に日本語ガイドの養成組織

ベトナムには、ベトナム・ツーリズム協会（VITA）を上部団体として旅行会社を中心に構成される組織のベトナム旅行業協会（VISTA）があり、JATAは今年1月、VISTAとの意見交換を行いました。

VISTAによると、ベトナムでは、ベトナム国家観光局（VNAT）がインバウンドを管轄しており、同国からのアウトバウンドは事実上、同協会が所管する形となっています。

VISTAでは、日本の通訳案内士制度に「ベトナム語」が入っていないため、「ハノイ日本語ガイドクラブ」という日本語ガイド養成組織をつくり、人材の育成を行っています。